

明照会

大正7年9月19日創立

社会福祉法人上田明照会

浄仏国土 成就衆生

(法人設立理念)

第159号

令和元年12月17日

ニュース

平成15年4月7日創刊



蓮の音こども園 どんこ祭(発表会)

毎年、文化の日(11月3日)に蓮の音こども園では発表会が行われます。

手遊びやダンス、セリフ等、一人一人が自分に合った役割を持ち、それを楽しむことを大切にしています。

それぞれの良い所を発揮できる

よう練習を積み重ね、保護者の方や地域の方々に成長を見ていただく機会となっています。



今年も皆が力を発揮し、涙あり笑いありの素敵な発表会になりました。



家族による発表



職員による発表



甘露保育園 成道会～じょうどうえ～

成道会(じょうどうえ)とは…。12月8日は人々の幸せについて悩み続けたお釈迦様が菩提樹(ぼだいじゅ)の下でお悟りをひらかれた(成道)日です。この尊い日を記念した法会を成道会といいます。



保育園では、成道会の聖劇と式典がとり行われます。式典は、園児による献花・献灯・献香の後、会長先生よりお釈迦様のお悟りについてのお話があります。

お祝い発表会では、年長児が中心となって、お釈迦様の誕生からお悟りを開くまでの聖劇を心を込めて演じます。衣装をつけて化粧をして堂々と発表する年長児の姿に大きな感動をもらっています。

のこの様の教えがいつまでも心に残ってくれることを願っています。



事業所紹介 ともいき宝池慈光



ともいき宝池慈光は、当初「宝池慈光園」として「宝池園」児童施設を卒園した後に通える施設として、1967年(昭和42年)4月に開園しました。2011年(平成23年)3月「生活介護事業所」に、平成24年4月に名称も「ともいき宝池

慈光」へ変わりました。

《ともいき宝池慈光運営方針》

- ① 利用者の自己実現が図られるよう、自立に必要な支援を適切に提供いたします。
- ② 利用者が家族と共に「その人らしさ」を大切にされた社会生活が営まれるよう、より一層関係機関と連携して取り組みます。
- ③ 心身の健康促進に取り組みます。



《 1 日 の 流 れ 》

- 8:30 送迎車両の出発
- 9:00 利用者さんの受け入れ
- 9:45 朝会(本日の予定の確認・体操)
- 10:10 活動(歩行・創作活動・音楽活動)
- 11:40 昼食
- 13:00 口腔ケア・掃除
- 13:20 活動(生産活動・足浴・クラブ活動)
- 15:00 帰りの会 送迎車両出発

《 主な支援サービス 》

- ① 創作活動
絵画・貼り絵・書画などの創作活動を通して、作品を作る喜び、楽しさを感じる時間を過ごす。
- ② 生産活動
プラスチック製品の段ボール箱詰め・箱折り・アルミ缶回収・カレンダー製作・農作業
- ③ 体力づくり活動
歩行・体操
- ④ クラブ活動
カラオケ・調理体験
- ⑤ 音楽活動・音楽療法
専門学校音楽療法士学科の実習
- ⑥ リラクゼーション
足浴
- ⑦ 地域交流活動
気まぐれ屋新田 販売や作品展示を通して活躍できる場所や形を目標として運営する



《 活 動 風 景 》



おみこしを担いで地域を練り歩きました。

調理体験でおやつ作りをしています。



創作活動 焼きペンで電車の絵を描いています。

気まぐれ屋での接客の様子



農作業 一生懸命草取りをしています。



《 行 事 》

春	お花見・花まつり・希望外出
夏	魂まつり・夏祭り
秋	希望外出・てととと市・ハロウィン
冬	忘年会・涅槃会・慰労会

名 称：ともいき宝池慈光
所在地：上田市中央北 2-7-3
定 員：20 名
電 話：0268-27-6633
種 別：障がい福祉サービス
事業所 生活介護



事業所紹介 ともいきライフ住吉



ともいきライフ住吉は、昭和50年4月1日に上田市住吉の伊勢山地区において、入所施設「宝池住吉寮」として開寮致しました。

当時は定員60名でしたが、現在は30名の方が入所されています。平成24年4月に名称を「ともいきライフ住吉」に変更し地域の皆さまに受け入れながら毎日の生活を送っています。

《ともいきライフ住吉 基本方針》

- ☆「自立・自己実現への専門的支援」
利用者一人一人が“笑顔で元気”になれるよう信頼関係の構築と必要な支援を適切に提供する。
- ☆「利用者中心の施設づくり」
利用者個々の満足度に視点を置き、魅力のあるサービス提供に努める。
- ☆「地域福祉の拠点としての施設づくり」
利用者が地域社会に生きる市民として豊かな社会生活が営まれるために支援の提供を図る。

《1日の流れ》

6:30	起床
7:20	朝食
9:30	午前活動
12:00	昼食
13:45	午後活動
15:30	余暇活動
18:00	夕食
21:00	就寝



《活動風景》



「園芸作業」
毎年、夏花・秋花の栽培を行ない、地域の催し事で販売しています。施設玄関にも植えています。

「音楽リズム」
週2回、音楽療法として行っています。皆さん元気に毎回とても楽しまれています。



「調理実習」
今夏には、冷やし中華を作りました。とても美味しく出来ました。冬にはお鍋を作る予定です。

「歩行活動」
施設の近隣や、地域の運動公園等で歩行をみんな頑張っています。



《主な行事》

4月	お花見外出
8月	夏祭り
9月	住吉まつり
12月	忘年会

他にも…

- 希望に応じて個別外出やグループ外出、買い物・食事外出等も適宜実施しています。
- 地域の催し事がある際に住吉で栽培した、花等の販売もしています。
- 甘露保育園の園児、近隣の小・中学校の生徒との交流会も定期的に行っています。

名称：ともいきライフ住吉(旧：宝池住吉寮)
所在地：長野県上田市住吉 1418-6
電話：0268-24-7616
種別：指定障害者支援施設
生活介護(30名)施設入所支援(30名)
短期入所(4名)

ちいさがた福祉会・上田明照会 合同研修

令和元年10月21日(月)にちいさがた福祉会さんと上田明照会の合同学習会が行われました。

64名の大人数でしたが、甘露保育園遊戯室でちいさがた福祉会ダーチャのパンと味遊カフェのコーヒーを味わいながら、和やかな雰囲気での学習会となりました。



法人内の事業所を長く利用していた方が、ちいさがた福祉会の介護保険事業所に移行していますが、送り出す立場として、また、

迎える立場で、双方がお互いについて、もっと理解を深めたいとの思いからこの学習会が企画されました。

ちいさがた福祉会の岩佐課長から、介護保険制度の説明と法人内事業所から移行された方の事例報告がありました。利用開始から現在に至るまでの経過と、手探りでニーズを探る中で、法人内事業所との連携の実際も教えていただきました。

上田明照会からは、花見所長が、障害福祉現場の、個々の人格を尊重した利用者さんの生きがいや社会参加を大切にしたい取り組みの実際と家族支援のありようなどの説明がありました。

飯窪主任より、実際に移行された利用者さんが住吉の暮らしの中でどのように暮らしてきたのか、支援者はそれをどのように支えてきたのかということの発表がありました。



学習会のまとめの中で、ちいさがた福祉会茅野常務より、同じ人間として、敬意を持って関わっていく尊さについて、お互いに学びあい、一緒に

頑張っていきたいとの言葉がありました。

大野成人部長からは、今回の学習会は、はじめの一歩であり、これからそれぞれの現場での交換研修を積み重ね、利用者さんの人生



に寄り添っていく者として、手を携えていきたいと思いますという話がありました。

アンケートから

参加者の感想を一つご紹介します。「移行されてきた方々がどれほど大事にされて、フォーレストに来られたかを知ることができて良かったです。そのようにこれからも生きられるよう私たちも頑張らなければならない！」



てとてと市御礼

10月19日みんな元気に「わ」を作ろうのテーマで地域の方々のご協力のもと無事終了することができました。来年度も力を合わせ行う予定です。

みなさんありがとうございました。 実行委員

